



『世界の七不思議／7WONDERS』（日本語版）が

日本ボードゲーム大賞を受賞！

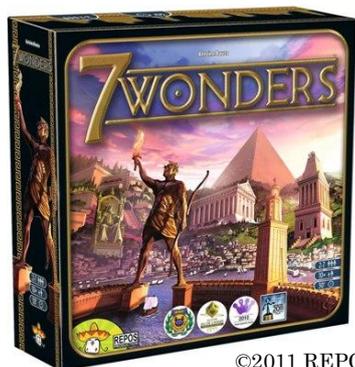
世界中の話題独占！ 7人までプレイ可能な文明発展ボードゲーム

ニュースリリース

2012年4月5日
株式会社ホビージャパン

輸入ゲームなどを販売している、株式会社ホビージャパン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：松下大介）は、数々のゲーム賞を受賞し世界各国のボードゲームシーンの話題を独占している文明発展ゲーム『世界の七不思議／7WONDERS』（日本語版＝2011年7月発売）が日本ボードゲーム大賞を受賞しましたことをお知らせいたします。

世界の七不思議とは、「ギザのピラミッド」「ロードスの巨人像」「アレクサンドリアの灯台」「エフィソスのアルテミス神殿」「バビロンの空中庭園」「オリンピアのゼウス像」「ハリカルナッソスのマウソロス霊廟」の七大建造物のことです。実世界では「ギザのピラミッド」しか残存しておりませんが、古代世界において威容を誇っていた建造物でした。本作は三つの時代にわたってプレイします。プレイヤーは建物を立て、文明を築き、七不思議を発展させて、自分の都市を成長させていきます。各時代の最後に、隣のプレイヤーと軍事力を比較します。これを三時代繰り返し、最後に勝利点を一番多く得た者が、このゲームの勝利者となります。



©2011 REPOS Production



商品名：『世界の七不思議』日本語版

価格：6,300円（本体6,000円）

商品コード：5425016920664

好評発売中！

【内容物】

七不思議ボード7枚、七不思議カード7枚、
世代カード148枚、交戦トークン46枚、
コイン60枚 他

- プレイ人数：2～7人
- プレイ時間：約30分
- 対象年齢：13歳以上
- ゲームデザイン：アントワン・ボウザ

■日本ボードゲーム大賞

<http://www.u-more.com/project/2011/jbp2011.shtml>

- 2～7人までプレイ可能
- 1ゲームの所要時間は7人でプレイしても約30分
- TCGや『ドミニオン』にも通じ、繰り返しプレイしたくなる戦略性

『世界の七不思議』は三つの時代にわたってプレイします。プレイヤーは、それぞれの時代ごとに7枚のカードを受け取ります。そこから1枚選んでプレイし、残ったカードを隣に渡します。カードを渡されたプレイヤーは、そこから1枚選んでプレイし、また隣に渡します。これを繰り返して文明を築き上げていきます。プレイヤーは、カードを公開してアクションを実行し、建物を立て、文明を築き、七不思議を発展させて、自分の都市を成長させていきます。各建物や文明には特殊な能力があり、さらに上級の文明へと発展していきます。必要であれば、資源を払ったり、製品を獲得するなどして、他のプレイヤーのカードに影響を与えたりします。このアクションを6回繰り返すと一時代が終わります。各時代の最後に、隣のプレイヤーと軍事力を比較します。これを三時代繰り返し、最後に勝利点を一番多く得た者が、このゲームの勝利者となります。

隣のプレイヤーが手にするカードは、最初のカードを除き、自身も目にしていないカードです。また、両隣のプレイヤーは軍事的なライバルでもあります。

【本作その他の主な受賞歴】

- 2011年ドイツ年間ゲーム大賞
 - 2011年国際ゲーマーズ賞
 - 2011年ドイツゲーム賞 1位
 - 2011年アラカルト・カードゲーム賞 1位
 - 2010年トリック・トラックゲーム大賞（フランス）
 - 2010年ミーブルズチョイスゲーム大賞（北米）
- 他多数

※お問い合わせは下記まで

株式会社ホビージャパン 広報宣伝課 津田
TEL. 03-5304-9115 FAX. 03-5304-9318 E-mail. tsuda@hobbyjapan.co.jp
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-15-8 URL: <http://hobbyjapan.co.jp>